

第30卷・第8号 昭和28年5月15日第三種郵便物認可

昭和57年8月1日（毎月1回1日発行）

# 牧草園藝



# ライムギ 極早生 優良品種 春一番

- 在来種より春の萌芽、生育が早く、出穂期も約10日早い極早生多収品種。
- 分けつ数はやや少ないが、草丈は高く、倒伏に強い。



サイレージ収穫適期を  
むかえた「春一番」。  
ライムギはホールクロ  
ップサイレージ（穀実混  
入）をねらわず、早目に  
収穫し、 $F_1$ トウモロコシ  
の早播き栽培につなげた  
方が年間の収量確保の点  
で有利です。

## 春一番の幅広い利用法

### 青刈り

- 出穂前に対れば再生が良好です。  
年内1回刈り、翌春2回の刈り取りもできます。  
低刈りしないことがポイントです。

### イタリアンライグラスとの混播

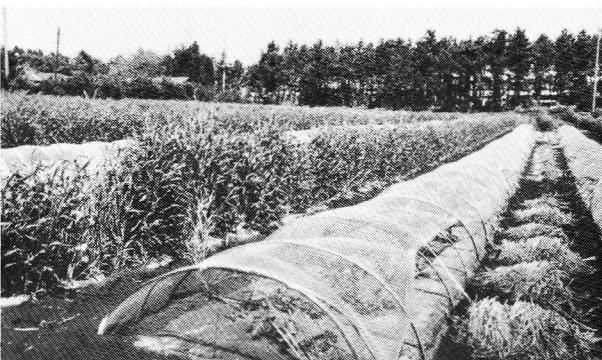
(10a当たり)

- ワセアオバ2kgに春一番3kgを混播しますと寒  
さの厳しい高冷地などではイタリアンライグラ  
スへの保護効果も期待でき、増収にも役立ちま  
す。(栃木県那須地方の例)

### サイレージ

- 出穂期～開花期に収穫します。  
出穂期では水分が多過ぎ、半日～1日予乾し、  
サイロ詰めを行ないます。  
ハーベスターで20cmの高刈りで刈りたおし、予乾後、再度低刈りで収穫すると適度(70%前後)な水分  
調整ができる、良質発酵へ結びつきます。

### 風よけ、シキワラ、緑肥



早春播き栽培や、苗立てトンネル栽培の場合、  
寒風を防ぐことで更に生育が促進されます。露  
地栽培ではなおさらです。

特にスイカ・メロン栽培では防風効果にとど  
まらず出穂後の刈り取りで、良質なシキワラ活  
用ができ、更に収穫後のすき込みで緑肥効果も  
得られます。

極早生で草丈高く、耐倒伏性の「春一番」は  
園芸地帯でも好評です。